

三ヶ根山青空フェスタ コース

はず夢ウォーク 海・山・民話にであうみち

ゴールデンウィーク最中の5月3日、第31回ははず夢ウォークが行われました。名鉄西幡豆駅に降り立った参加者は、三ヶ根山頂の三ヶ根観音・青空フェスティバル会場を目指し、元気に出発。小野ヶ谷川沿いの里山を抜け、標高差300mの林道を登りきると、島々が浮かぶ三河湾の眺望に目を喜ばせていました。そして、山頂の青空フェスティバル会場でつかの間の休息を取ると、ゴールの東幡豆駅を目指し、草木が芽ぐむ山道を下って行きました。



高校生パティシエたちの熱い戦い

抹茶スイーツ選手権

抹茶スイーツ選手権が4月26日、おしろタウン・シヤオで行われました。多くの観客が見入る中、次世代を担う高校生たちが西尾抹茶を使ったスイーツづくりによる熱戦を繰り広げました。審査の結果、三重県の相可高校「まご姉妹」チームが優勝しました。決勝に進んでいた鶴城丘高校「アグリガール」チームは、ス

weetsの「抹茶感」が高評価されるなど、地元西尾の代表として健闘しました。この模様は、6月21日(日)午後2時からK A T C H地上デジタル12チャンネルで、特番として放送される予定です。



交通事故防止に向けて

地区交通指導員大会



西尾市地区交通指導員大会が4月17日、市役所で行われ、今年度の交通指導員124人に委嘱状が交付されました。大会終了後の研修会では、

交通事故防止対策や街頭指導における注意点などについて、西尾警察署交通課の職員から指導が行われ、今後の活動に向けて気持ちを引き締めていました。

色とりどりのバラが咲き誇る

春の西尾バラ展



第55回「春の西尾バラ展」が5月9日・10日の両日、道の駅にしお岡ノ山で開催されました。バラの品評会や苗木・

切り花の即売のほか、バラの花を浮かべた足湯などがあり、来場者は、華麗に咲き誇る色とりどりのバラと甘い香りを楽しんでいました。

夏も近づく八十八夜

稲荷山茶園公園で茶摘み



立春から数えて88日目にあたる5月2日、稲荷山茶園公園近くの茶畑で、西尾茶業クラブの皆さんの手により、茶摘みが行われました。



有事に備え安全確認

消防団 ポンプ取扱・安全運転講習会

市消防団の消防車の取り扱いと安全運転の講習会が4月26日、享成自動車学校桜町校で行われました。消防車メーカーの職員を講師に、消防車に装備されているポンプの使い方や、メンテナンスの仕方などの説明を受けました。その後、実際に消防車を使って「S字」や「クランク」、「縦列駐車」などの走行訓練や車両誘導を行いました。訓練を指揮した市消防団連合会の天野会長は「走行訓練は普段できない訓練なので、有意義な訓練になった。この経験を活かし、緊急時でも慌てずに行動したい」と語っていました。



消防業務を体験し、理解を深める

消防本部インターンシップ



消防本部インターンシップが4月25日、消防本部で行われました。学生への就業体験の機会の提供と、職業意識の向上を目的に今回初めて企画されたもので、消防士などに関心のある高校生や大学生28人が参加しました。参加者は消防車による消火訓練やはしご車への搭乗、AEDを用いた救急救護訓練、通信室の見学、火災原因調査など、消防業務全般について学び、体験しました。また、実際に現場で働く消防士や救急救命士に積極的に質問するなど、業務への理解を深めながら、就職先選びの参考としていました。

読書に親しむ機会づくり

西尾っ子読書フェスティバル

4月23日の「西尾市子ども読書の日」を記念して、市内の各市立図書館で、西尾っ子読書フェスティバルが4月21日から5月17日にかけて開催されました。各館で多彩なイベントが催され、4月25日には吉良図書館で人形劇団ペコロスによる人形劇の公演があり、親子をはじめたくさんの方が鑑賞しました。4月26日には西尾市立図書館で絵本作家山本孝ワークショップが行われ、参加者は折り紙やカラーペンを使って、思い思いにこいのぼりを作って楽しみました。



竹林の整備を楽しく学ぶ

竹でバウムクーヘンを作ろう



竹林整備・竹でバウムクーヘンを作ろうが5月3日、いきものふれあいの里で行われました。参加者は、にしお環境市民塾スタッフの案内で里山に入り、竹林の侵食問題について説明を受けた後、間伐した竹を使ってバウムクーヘンを作りました。参加した保護者は「普段できないことを体験させることができよかった」と喜んでいました。また、子どもたちは「煙で目が痛かったけど、おいしく作れた。また来たい」と、新緑の里山を満喫したようでした。